

各 位

新潟県中越地震における免震建物の観測結果について  
～免震装置の顕著な効果を確認～

株式会社三菱地所設計(当時三菱地所㈱設計監理部門)が設計監理を担当し、平成9年に完成した免震建物「小千谷総合病院老人保健施設『水仙の家』」では、免震層の上下に地震観測装置を設置しておりましたが、本年10月23日発生の新潟県中越地震(本震、M6.8)の震央近接地における免震装置の顕著な効果を確認しましたので、お知らせ致します。

---

1. 免震装置の概要

天然ゴム系積層ゴム支承 径600～700mm 18基

弾性すべり支承 径400～650mm 21基

2. 測点での震度

免震装置下部(基礎部)に設置した観測装置では、水平方向に最大807.7galの地震加速度を観測。  
(気象庁の発表では小千谷市は震度6強)

3. 免震装置の効果

免震装置上部に設置した観測装置では、水平方向に最大加速度205.2galを観測し、免震装置下部と比較して最大加速度は約1/4に低減した。

以 上